

資料編

1 計画作成の経過

日程	実施項目	主な内容	
令和5年度	5/24 ～6/16	こころに関する意識調査の実施 対象者 15歳以上の2,000人	回答数 804件 回収率 40.2%
	7/11	自殺対策担当者研修会 (オンライン)	行政説明、意見交換 等
	8/9 ～8/25	庁内関連事業把握作業の実施	関係課 19課より報告 関連する事業 65 関連しうる事業 29
	10/3	自殺対策推進委員会 (市役所 201会議室)	委員会の設置、自殺対策計画の策定の 経緯及び概要について こころに関する意識調査の結果報告 等
	11/2	自殺対策推進委員会 (市役所 301会議室)	自殺対策計画(素案)について
	11/14 ～11/16	自殺対策推進委員会 (電子会議室)	自殺対策計画(素案)について
	11/28 ～12/27	計画案の市民意見提出実施	
	1/25	桐生地域自殺対策連絡会議 (桐生保健福祉事務所)	桐生市自殺対策計画について
	3/21	自殺対策推進委員会 (電子会議室)	計画案の市民意見提出の結果報告 自殺対策計画策定

2 桐生市自殺対策推進委員会の設置及び運営に関する要綱

(設置)

第1条 桐生市自殺対策計画(以下「計画」という。)を総合的かつ計画的に推進するため、桐生市自殺対策推進委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次に掲げるものとする。

- (1) 計画の作成及び見直しに関すること。
- (2) 計画の評価及び進行管理に関すること。
- (3) 関係部課相互の連絡調整に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員20人以内で組織する。

2 委員会の委員は、自殺対策に関係する部課等の職員のうちから、所属長の推薦する係長以上の者をもって充てる。

3 委員会に委員長1人、副委員長1人を置く。

4 委員長及び副委員長は、委員の互選により選任する。

5 委員長は、会務を総務し、委員を代表する。

6 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

(任期)

第4条 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長は会議の議長となる。

2 会議は、必要あるときは、委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聞くことができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、保健福祉部福祉課において処理する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

自殺対策推進委員会 委員名簿

部署	担当課	職名	氏名	備考
共創企画部	防災・危機管理課	課長補佐	星 有次	
総務部	納税課	係長	岩崎 哲哉	
市民生活部	地域づくり課	課長補佐	尾池 孝平	
	市民相談情報課	課長補佐	峯岸 靖子	
保健福祉部	健康長寿課	主幹	大竹 美佐子	委員長
	福祉課	係長	増子 静江	
子どもすこやか部	子育て相談課	係長	久保 明子	
	青少年課	課長補佐	金子 秀明	副委員長
産業経済部	商工振興課	課長補佐	金子 英雄	
都市整備部	建築住宅課	課長補佐	中鉢 恵子	
地域振興整備局	新里支所 市民生活課	課長補佐	細谷 やよい	
	黒保根支所 市民生活課	課長補佐	川島 良恵	
教育委員会	学校教育課	係長	金子 公江	
	生涯学習課	課長補佐	小久保 喜代子	
消防本部	警防課	係長	清水 宏行	

事務局	福祉課	課長	小山 貴之	
		課長補佐	石原 優子	
		保健師	美才治 美保	
		主事	並木 聡美	

3 桐生市こころに関する意識調査集計結果（抜粋）

1. 目的 第2期桐生市自殺対策計画の基礎資料とするため実施する。
2. 対象 市内在住の15歳以上（令和5（2023）年4月25日現在）
無作為 2,000人
3. 方法 調査票を郵送で配付し、令和5（2023）年5月24日（水）～令和5（2023）年6月16日（金）の間に郵送により回答を回収。

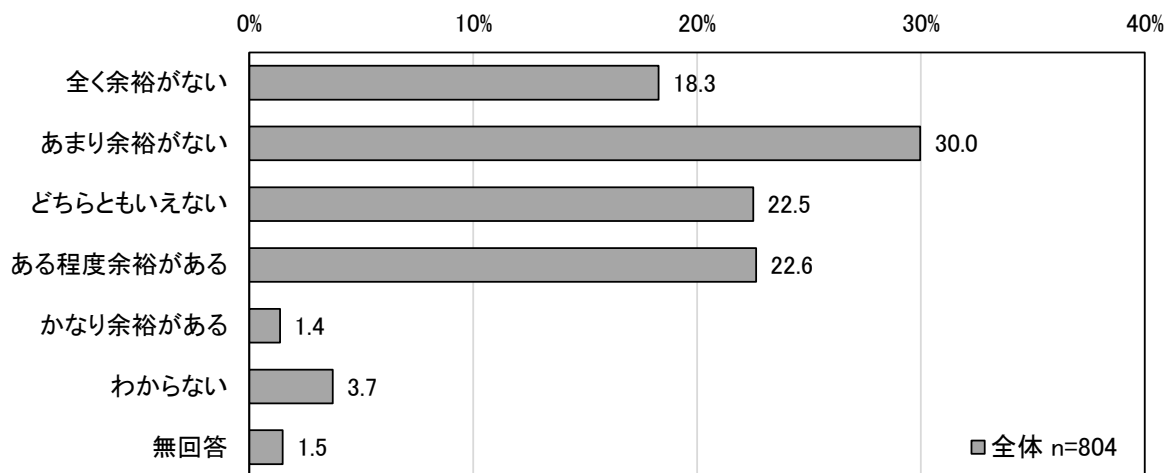
- ・送付数 2,000件
- ・回収数 804件
- ・回収率 40.2%

4. 調査結果

※結果の中から、計画に関連の深いものを抜粋し掲載します。

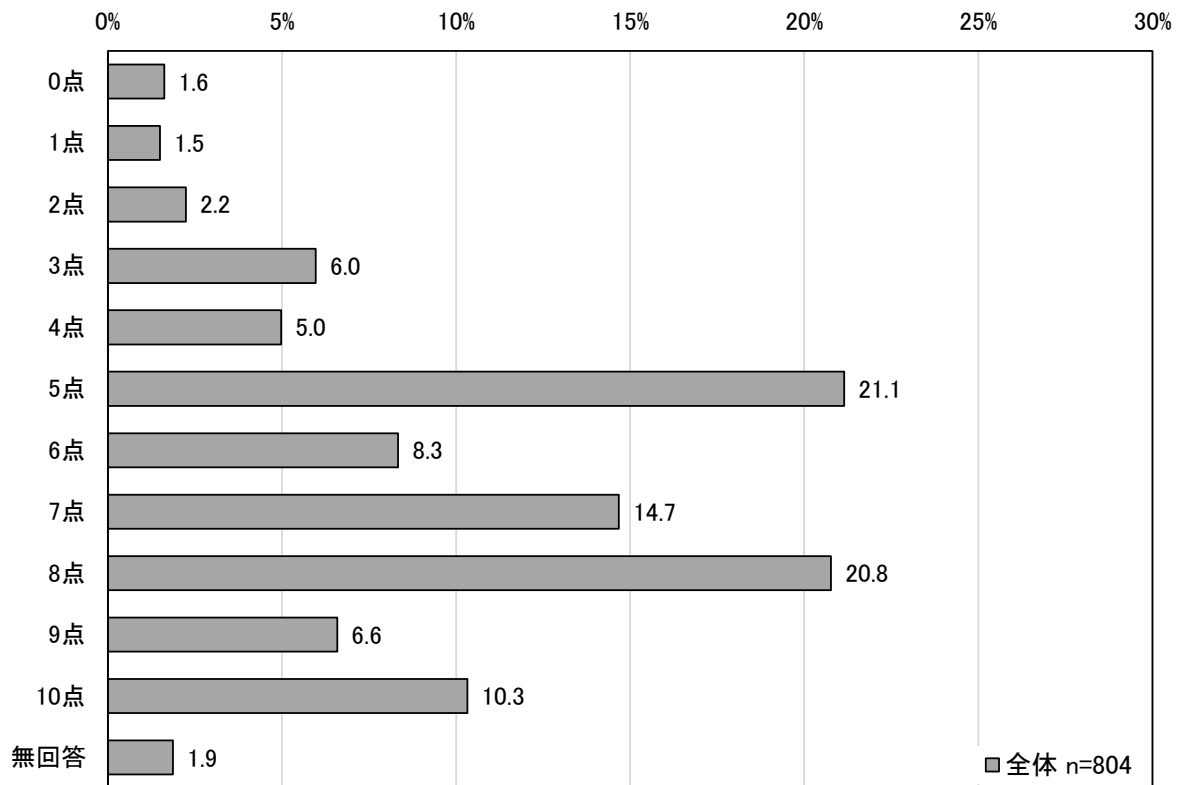
① ご家庭の家計の余裕は、どの程度あるか教えてください。（1つのみ）

ご家庭の家計の余裕は、どの程度あるかについては、全体では「あまり余裕がない」が30.0%で最も高く、次いで「ある程度余裕がある」が22.6%、「どちらともいえない」が22.5%となっています。



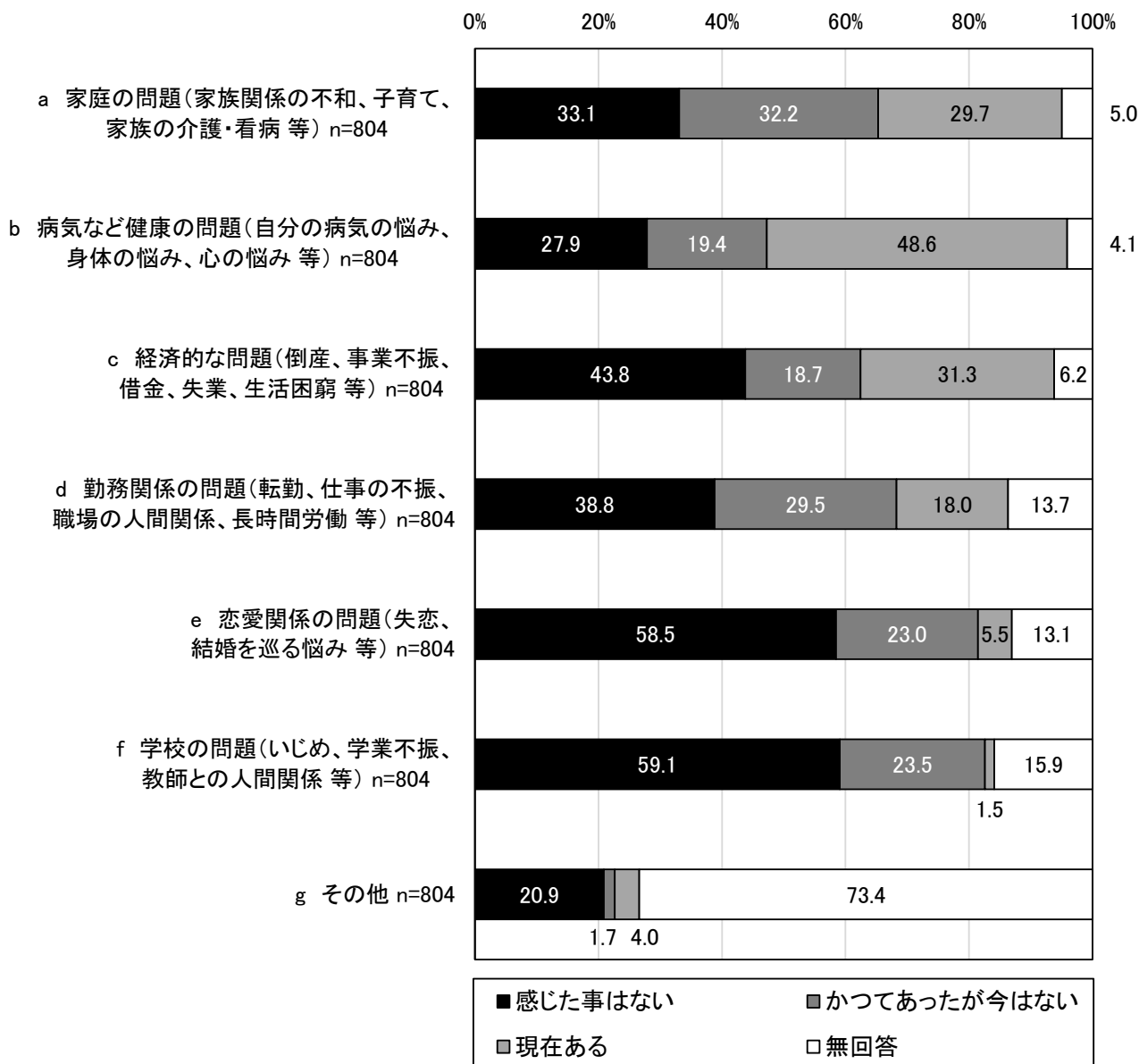
② 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても不幸せ（0点）」から「とても幸せ（10点）」の間で表すと、何点だと思いますか。（1つのみ）

幸福度については、全体では「5点」が21.1%で最も高く、次いで「8点」が20.8%、「7点」が14.7%となっています。



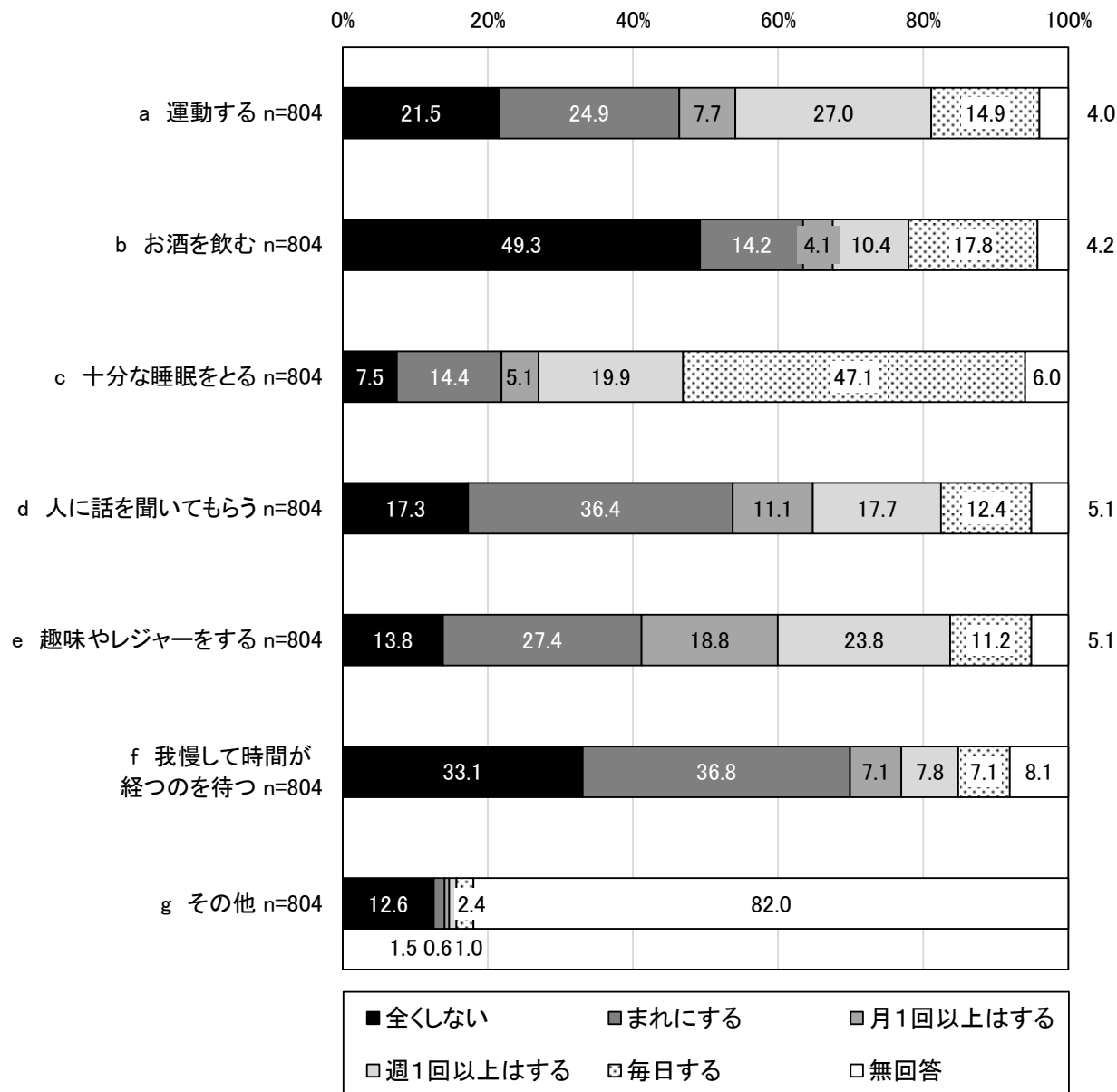
③ あなたは日頃、次の a から g のそれぞれの問題に関して、悩みや苦勞、ストレス、不満を感じることはありますか。（それぞれ1つのみ）

日頃、それぞれの問題に関して、悩みや苦勞、ストレス、不満を感じることはありますかについては、「現在ある」では「b 病気など健康の問題（自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み等）」が 48.6%で最も高く、次いで「c 経済的な問題（倒産、事業不振、借金、失業、生活困窮等）」が 31.3%、「a 家庭の問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等）」が 29.7%となっています。



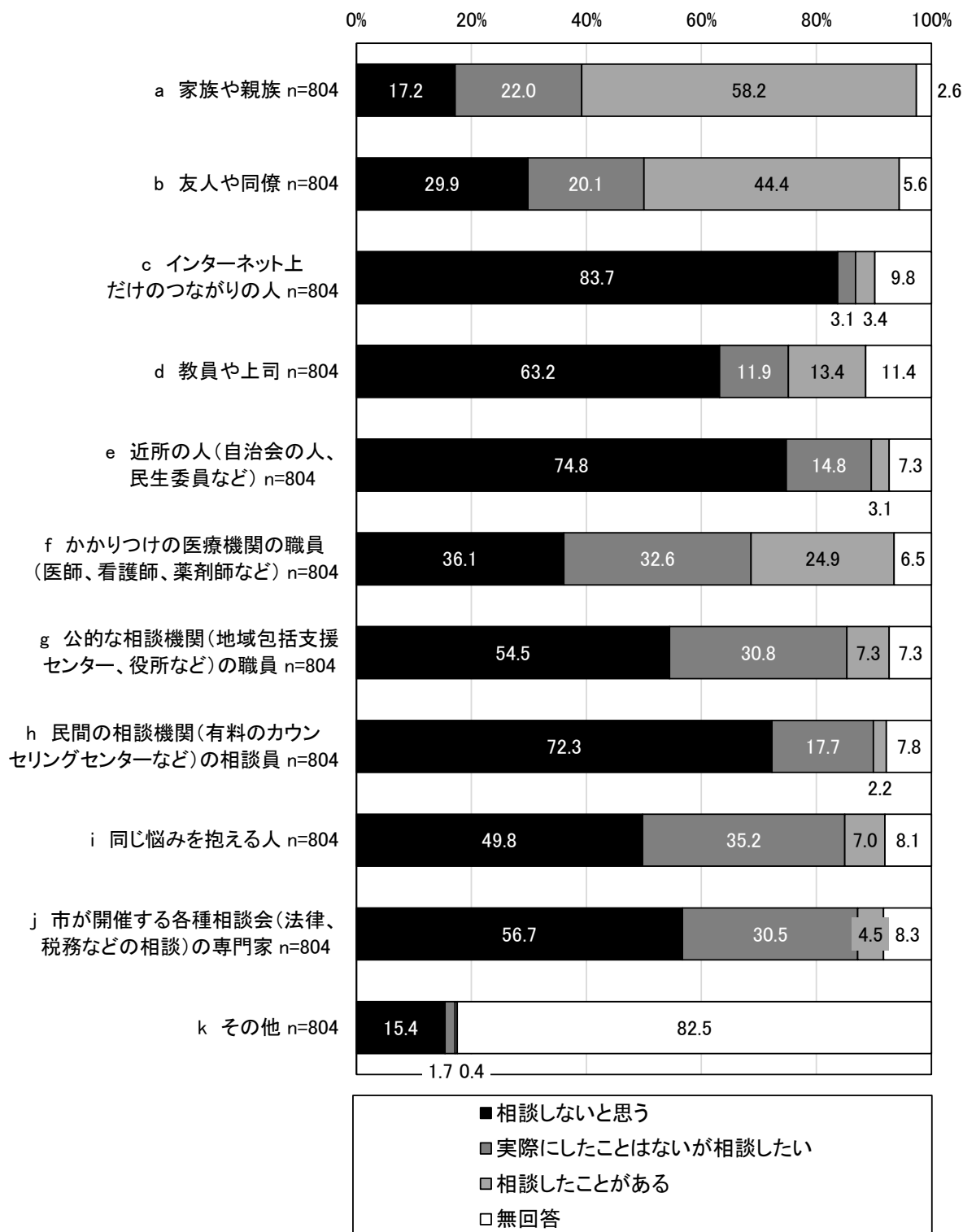
④ あなたは日常生活の不満、悩み、苦勞、ストレスを解消するために、次の a から g のことをどのくらいしますか。（それぞれ1つのみ）

日常生活の不満、悩み、苦勞、ストレスを解消するために、次のことをどのくらいしますかについては、「毎日する」では「c 十分な睡眠をとる」が 47.1%で最も高く、次いで「b お酒を飲む」が 17.8%、「a 運動する」が 14.9%となっています。



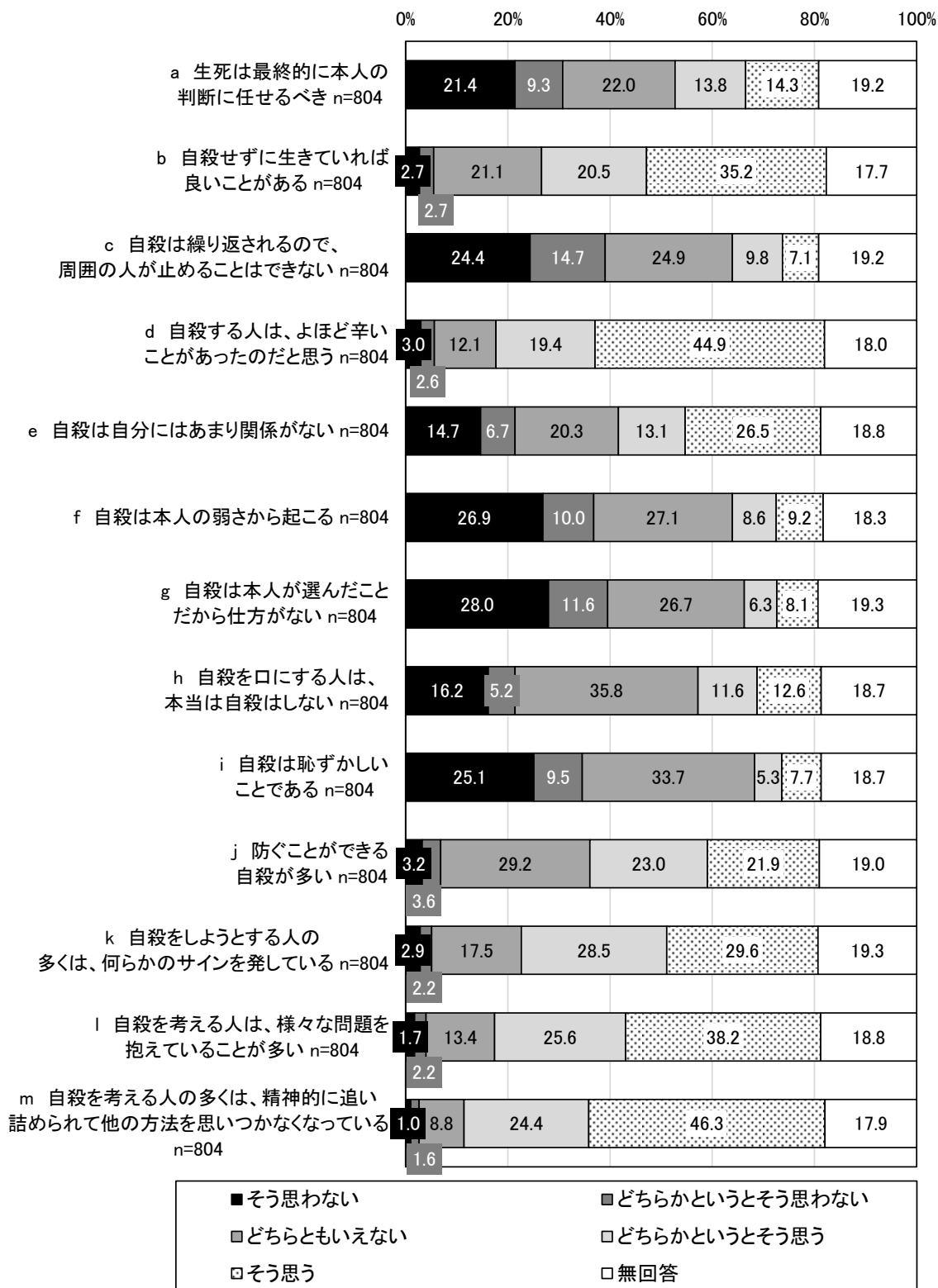
⑤ あなたは悩みやストレスを感じた時に、次の a から k の人へ相談すると思いますか。または相談したことがありますか。（それぞれ1つのみ）

悩みやストレスを感じた時に、次の人へ相談すると思いますか。または相談したことがあるかについては、「相談したことがある」では「a 家族や親族」が 58.2%で最も高く、次いで「b 友人や同僚」が 44.4%、「f かかりつけの医療機関の職員（医師、看護師、薬剤師など）」が 24.9%となっています。



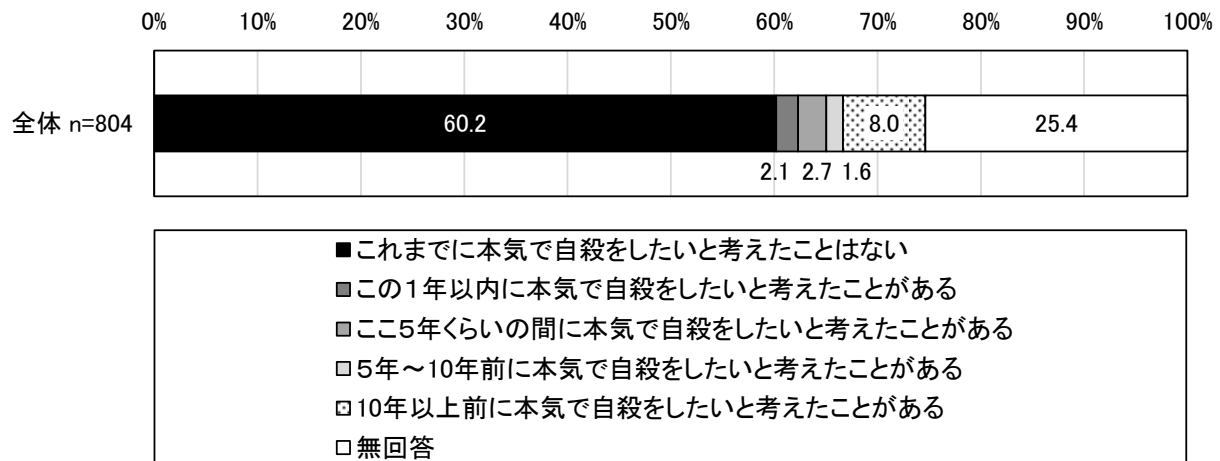
⑥ あなたは「自殺」について、次の a から m についてどのように思いますか。

「自殺」について、次のことについてどのように思いますかについては、『そう思わない（そう思わない+どちらかというと思わない）』では「g 自殺は本人が選んだことだから仕方がない」が 39.6%で最も高く、次いで「c 自殺は繰り返されるので、周囲の人が止めることはできない」が 39.1%、「f 自殺は本人の弱さから起こる」が 36.9%となっています。



⑦ あなたはこれまでに、本気で自殺をしたいと考えたことはありますか。（1つのみ）

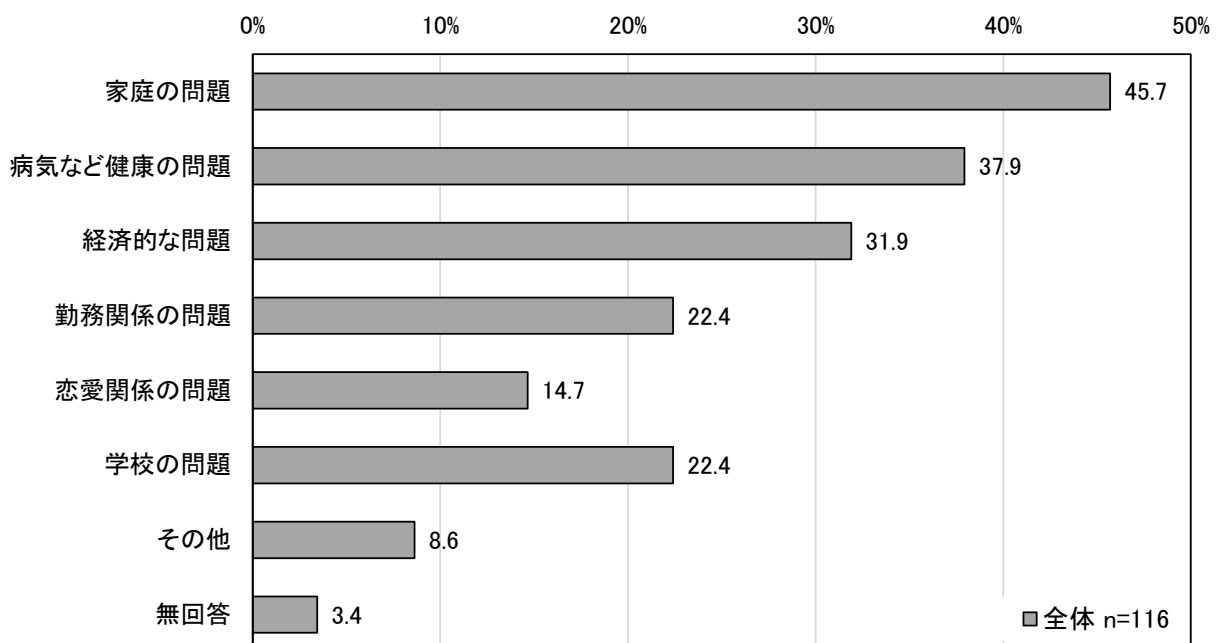
これまでに、本気で自殺をしたいと考えたことはありますかについては、全体では「これまでに本気で自殺をしたいと考えたことはない」が 60.2%で最も高く、次いで「10年以上前に本気で自殺をしたいと考えたことがある」が 8.0%、「ここ5年くらいの間に本気で自殺をしたいと考えたことがある」が 2.7%となっています。



⑦で“自殺をしたいと考えたことがある”と回答した方について。

⑦-1 自殺したいと考えた問題と、その具体的な原因を教えてください。（それぞれいくつでも）

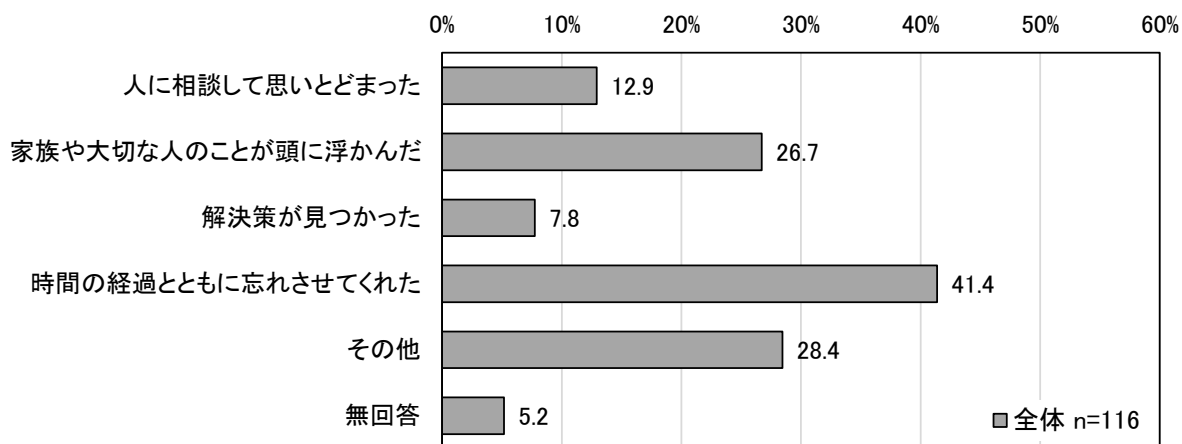
自殺したいと考えた問題については、全体では「家庭の問題」が 45.7%で最も高く、次いで「病気など健康の問題」が 37.9%、「経済的な問題」が 31.9%となっています。



⑦で“自殺をしたいと考えたことがある”と回答した方について。

⑦-2 自殺をしたいという考えを思いとどまった理由は何ですか。(いくつでも)

自殺をしたいという考えを思いとどまった理由は何ですかについては、全体では「時間の経過とともに忘れさせてくれた」が 41.4%で最も高く、次いで「家族や大切な人のことが頭に浮かんだ」が 26.7%、「人に相談して思いとどまった」が 12.9%となっています。



⑦-2で「人に相談して思いとどまった」と回答した方について。

⑦-3 相談した相手の方はどなたでしたか。(いくつでも)

相談した相手の方はどなたでしたかについては、全体では「同居している家族・親族」が 40.0%で最も高く、次いで「友人」が 33.3%、「学校・職場関係者」、「相談機関の職員」がともに 13.3%となっています。

